

公定歩合および預金準備率引上げ に関する政策委員会議長談

(昭和48年5月29日)

わが国経済はさる4月の公定歩合引上げ後も依然として急速な拡大を続け、物価も根強い騰勢を示している。こうした状況にかんがみ日本銀行は、金融引締めをさらに進めて、総需要を一段と抑制するため、公定歩合を5月30日から0.5%引き上げるとともに、預金準備率を別紙のとおり引き上げることとした。

金融界におかれては本措置が所期の目的を達成するよういっそう貸出の抑制に努力され、また産業界におかれては慎重な投資態度をとられるよう要請する。

以上

(別紙 1)

日本銀行基準割引歩合および貸付利子歩合の変更

(昭和48年5月30日実施)

- 商業手形割引歩合ならびに国債、特に指定する債券または商業手形に準ずる手形を担保とする貸付利子歩合 年5.5% (0.5%引上げ)
- その他のものを担保とする貸付利子歩合 年5.75% (0.5%引上げ)

(別紙 2)

預金準備率の変更について

(昭和48年6月16日実施)

- 預金(外貨預金および非居住者自由円預金を除く)の残高についての準備率

指定金融機関	預金残高区分	準備率
銀行、長期信用銀行、 外国為替銀行	1兆円超	定期性預金 1.75%(0.25%引上げ) その他の預金 3.25%(0.25%引上げ)
	1,000億円超 1兆円以下	定期性預金 1.0%(据置き) その他の預金 2.25%(0.25%引上げ)
	1,000億円以下	定期性預金 0.25%(据置き) その他の預金 1.25%(0.25%引上げ)
相互銀行、信用金庫	1,000億円超	定期性預金 0.25%(据置き) その他の預金 1.25%(0.25%引上げ)
	200億円超 1,000億円以下	定期性預金 0.25%(据置き) その他の預金 1.25%(0.25%引上げ)
農林中央金庫		定期性預金 0.25%(据置き) その他の預金 1.25%(0.25%引上げ)

- 債券の残高についての長期信用銀行および外国為替銀行の準備率 0.75%(0.25%引上げ)
- 金銭信託(貸付信託を含む)元本の残高についての準備率 0.75%(0.25%引上げ)
- 非居住者自由円債務の増加額についての準備率 50%(据置き)

(基準期間<昭和47年5月21日から6月20日まで>不変)